

●全社員で取り組む10の行動指針

- 1. 志を高くもつ**
(会社は人間性を高める場所、目標を持って生きる)
- 2. 利他の心**
(お客様に喜んでいただくために何でもやろう。お客様のためならば無料でも奉仕しよう。例：異業種交流会、経営計画書作成)
- 3. 原理・原則を守る**
(常に何が正しいかを考える。ものの本質を見る目を養って下さい。目的から物事を考えて下さい。何が大事で何が小事か判断して行動して下さい)
- 4. うそをつかない**
(正直な仕事をする。失敗・ミスはつきものです。しかし、常にお客様にも仲間にも正直に報告し、誠実に対応しましょう。正直が最高の解決策です)
- 5. モノを大切にする**
(もったいないという生き方をする。常に回りを、自分をチェックして下さい。意識することが大切。鍵山先生の「一日一話」をよく読むこと)
- 6. 約束を守る**
(報・連・相を必ず行う。報・連・相は信頼の行動。いくら仕事が出来ても報・連・相のない人は信頼されない。報・連・相は人と人をつなぐ信頼の架け橋)
- 7. ありがとうの連発**
(どんな小さな事でもお礼を言う。サンクスカードを渡す。ありがとうは日本で一番美しい言葉。ありがとうは相手を元気づける最高の言葉。ありがとうは自分を高める一番大切な感謝の言葉)
- 8. 仕事を本気でする**
(本気でやればたいがいはできます。全力で努力をすると今まで以上の力がつきます。自信もつきます。目標を高くして、常に一生懸命仕事をするのが大事です)
- 9. 日々感謝の気持ちをもつ**
(家族・仲間を大切に。父親が子供に接するように愛情をもって厳しく育てる。兄や姉や妹を心配するように後輩を心配して教えます。全員で幸せになる)
- 10. 社員は公平で平等である**
(年齢や学歴や勤続年数は仕事と無関係、実力主義が基本。リストラは一切しない。実力主義により実力を伸ばす)